

令和7年度(2025年度)ごみ収集カレンダー

仁井田地区

令和7年 4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

令和8年 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ごみ収集日

可燃ごみ 毎週 火・金 曜日

資源・不燃ごみ 毎週 土 曜日

ごみは、**収集日の朝6時～朝8時まで**に、決められたステーションに**きちんと分別**して出しましょう

未来のために、できること。

廃棄物分野でもゼロカーボン運動を実践しましょう

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に 具体的な対策を

ごみの分別にご協力ください

燃やせるごみ		指定袋(黄色)に入れて出してください。	あき缶類		水洗いをして、つぶさないで出してください。
プラスチック製容器包装		指定袋(透明)に入れて出してください。 ※汚れているものは除く	ペットボトル		キャップとラベルを外し、水洗いしてから出してください。
ビニール・プラスチックごみ		指定袋(水色)に入れて出してください。	新聞紙・新聞折込チラシ		外れないように、ひもで十字に束ねてください。 紙袋の使用も便利です。
破碎するごみ(金属を含むもの)		指定袋(ピンク)に入れて出してください。	図書雑誌類		外れないように、ひもで十字に束ねてください。
埋立ごみ(ガレキ・ガラス)		指定袋(灰色)に入れて出してください。 (袋は布類と同じですが、布類を混ぜないでください)	ダンボール		外れないように、ひもで十字に束ねてください。
布類		指定袋(灰色)に入れて出してください。 (袋は埋立ごみと同じですが、埋立ごみを混ぜないでください)	紙パック		中を洗って切り開き、ひもで十字に束ねてください。
びん類		水洗いをしてから種類ごとにしてください。 (※割れたびんは区分ごとにコンテナへ。ガラスは入れないでください。)	使用済乾電池		乾電池回収袋へ入れてください。
			粗大ごみ		自分で直接持ち込むか、電話予約による戸別収集。



ごみを減らすために家庭でできる工夫

- ・食材は使い切れる分だけ購入する
- ・レジ袋をもらわず、マイバッグを使う
- ・使い捨てのものは使わない
- ・詰め替えのものを利用する
- ・ごみの分別を徹底する



生ごみ処理機を活用しましょう

市では家庭用生ごみ処理機をご活用いただける方に**購入費の3分の2(最大4万円)を補助**しています。生ごみ処理機を使用するとニオイや虫の発生を防いだり、生ごみの重さとCO2が80%削減され、ごみ出しが楽になるだけでなく地球温暖化対策に貢献できます。この機会に生ごみ処理機の購入をぜひご検討ください。

